

モウコノウマのからだ

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

※ 動物に エサをやったり おどろかしたりしないでね！

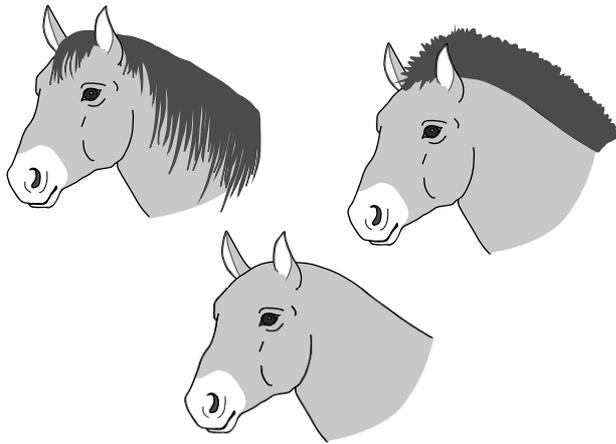
かんさつした日

20 年 月 日

天気

モウコノウマをよく見て、○をつけよう！

モウコノウマは、どれ？



せなかに、1本せんがある

たしかめたら○ ()

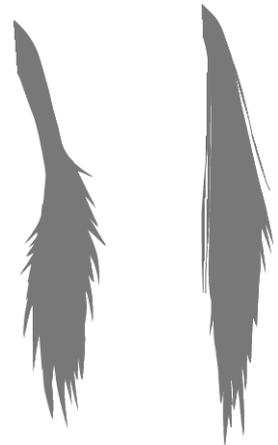
からだ け 体の毛は、なに色？

うす茶色 赤茶色 こげ茶色

ひげは、ある？

ある ない

しっぽは、どっち？



先のほうが ねもとから
ふさふさ ふさふさ

つめは、いくつある？



1つ

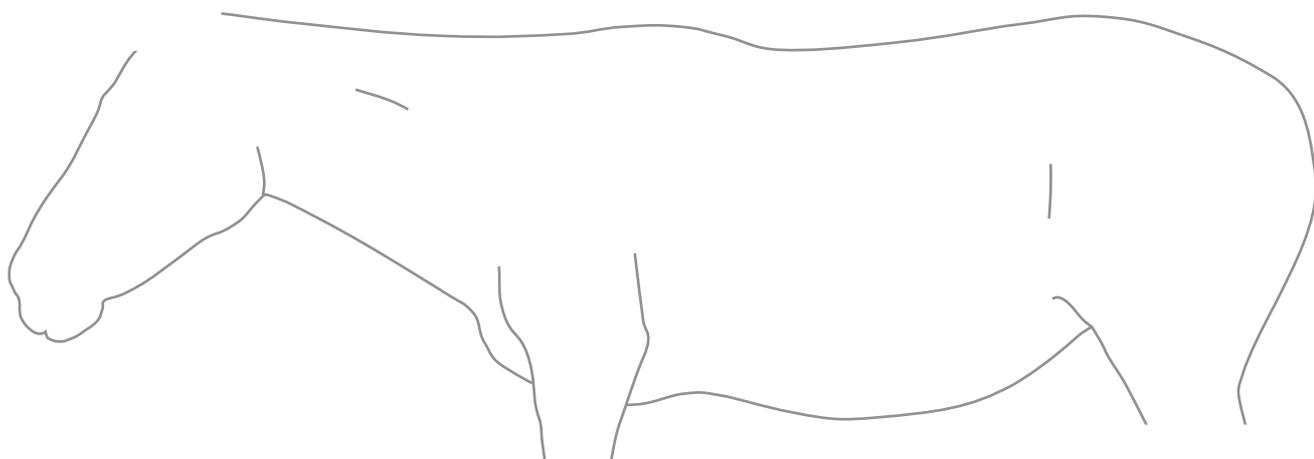
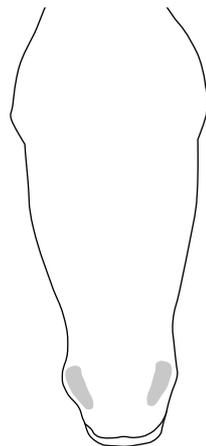
2つ

4つ

うらにも、あるよ！

モウコノウマをよく^み見て、
スケッチをかんせいさせよう！

なお^な顔を、まえ^まから^み見よう
め^め目や^{みみ}耳を^かかいてね！



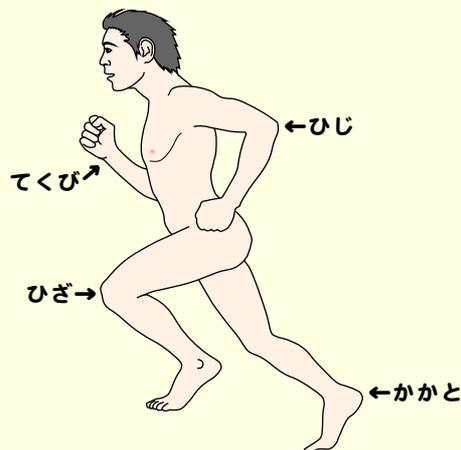
じめん^{じめん}地面はこのへん

スケッチが かけたら

みぎ^{みぎ}す^す右の図にならって、
モウコノウマのスケッチにも
「ひざ」や「かかと」の位置^いを^か書き^い入れ^ましょう。

【ヒント】

「ひざ」や「かかと」のまがる向き^むは、
ヒトもウマも同じだよ！
^{あな}



モウコノウマのからだ < 解説 >

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

モウコノウマ (奇蹄目ウマ科)

中央アジアの草原(ステップ)にすむ草食動物です。夏の暑さ、冬のきびしい寒さにたえるじょうぶな体です。体重は250~400kgです。

体の特ちょう

まん線
背中にこげ茶色の線があります。ウマ科の野生の種類に見られる特ちょうです。祖先の特ちょうを残す、一部の家畜ウマにも見られます。



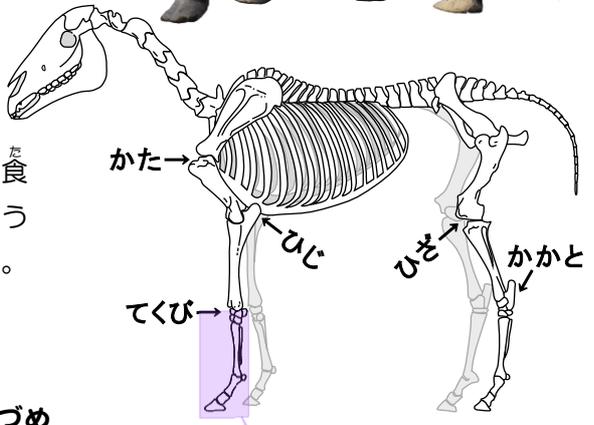
なつげ夏毛
赤茶色の短い毛。

たてがみ
こげ茶色。長さ15cmくらいで、立っています。

しっぽ
こげ茶色で、根元からふさ毛があります。走るときにバランスをとり、休むときは虫をおいはらいます。



くび首
頭を下げて草を食べるのに、ちょうどよい長さです。



あし足
速く走るのに適した、細くて長い足です。先のほうは黒っぽい色で、しまもようが出ることもあります。



ひづめ
つめは、指先をつつむくつのような形の「ひづめ」です。指は第3指(中指)1本ですが、第2・4指の小さな骨がのこっています。



あせ
暑いときや運動したときには、ビッシヨリと汗をかきます。

顔の特ちょう

みみ
まえから後ろまで向きをかえられます。

め
顔の横についていて、視野はおよそ350度。周囲がぐるりと見えています。ひとみは、横長です。

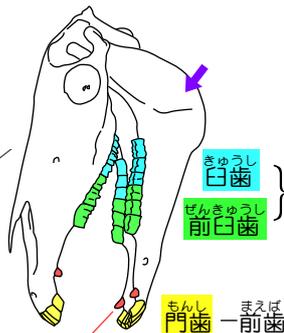
色はよく見えず、まわりが白黒写真のように見えています。

ひげ
口もとの草をさぐります。



顔が長く、目と口がはなれているので、頭を下げて草を食べていても、まわりがよく見えます。

えらがはっている
あごを横に動かしておく歯で草をすりつぶすための筋肉がつきます。



オスには犬歯がありますが、メスはないか、または小さくなっています。



じょうぶな前歯
かたい草でも、かみ切ることができます。

オス・メス・子ども



オス ペニスと睨丸があります。



メス
乳首は、後ろ足の間に2つあります。

子ども
生まれたときは全身白っぽい茶色で、縮れ毛のこともあります。

自由研究のすすめ

いろいろな絵をかこう

(1) いろいろな角度から見よう！

ま後ろから顔を見ると、目は見える？ おなかの下からのぞくと、なにが見える？
いろいろな角度から見ると、それまで気づかなかった特ちょうが見えてきます。

(2) しぐさやくらしと、かんれんさせよう！

耳は、どのように動かすのかな？ しっぽは、どんなときに使うのかな？
体の形を、「しぐさ」や「くらし」とかんれんさせながら、かんさつしましょう。